

歯科口腔外科・矯正歯科

1. 一般的項目:

総手術件数

▶ 項目の解説

顎顔面領域の手術では、顔面の審美性、緊密な咬合接触、および咀嚼・嚥下機能を考慮して処置を行う必要があります。歯科口腔外科専門医と矯正歯科専門医が常勤し、一体となって診断・治療に当たりますので、質の高い治療が可能です。

▶ 定義

年間の全身麻酔下手術件数

コメント

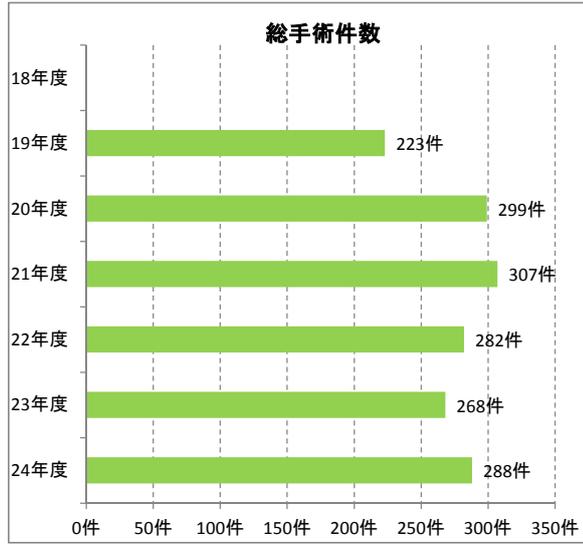
一定の件数を保っています。救命救急センターの開設・ドクヘリの稼働開始に伴い、顎顔面領域の外傷症例も増えています。

算式

年間の手術件数

単位

件



口腔がん手術件数

▶ 項目の解説

口腔がんは手術が治療の主体となります。

▶ 定義

年間の口腔がんに対する全身麻酔下手術施行件数です。

コメント

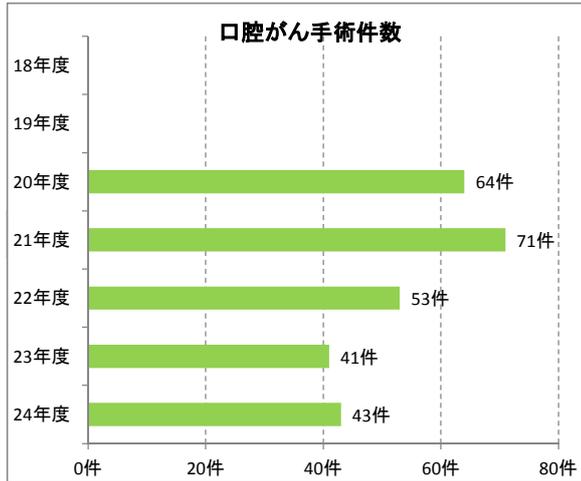
一定の件数を保っています。

算式

年間の手術件数

単位

件



口唇口蓋裂・その他先天疾患・顎変形症症例に対する手術件数

▶ 項目の解説

当院は障害者自立支援医療(育成医療)、顎口腔機能診断の指定医療機関です。口唇口蓋裂、41の先天疾患、および下顎前突などの顎変形症の手術に健康保険が適応されます。

▶ 定義

口唇口蓋裂・その他先天疾患・顎変形症に対する全身麻酔下手術施行件数です

コメント

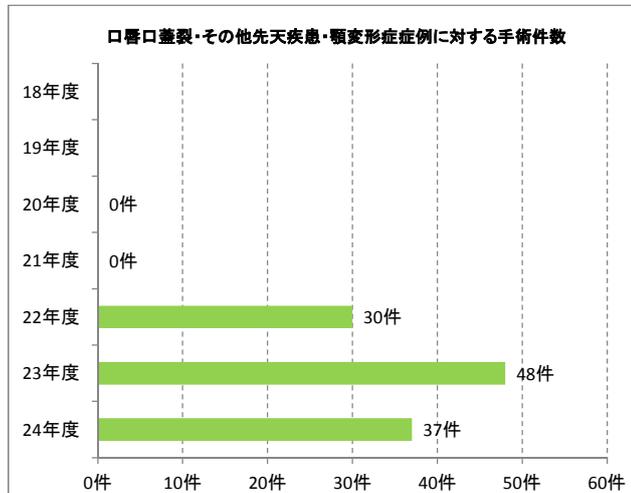
橋通り歯科口腔外科クリニックを障害者自立支援医療施設にし、より通院しやすい環境を整えたことなどにより、件数が増えています。

算式

年間の手術件数

単位

件



診療科等のクリニカルインディケーター

周術期口腔管理

▶ 項目の解説

全身麻酔の手術や化学療法、放射線治療では、重度の口内炎や歯周炎、口腔乾燥を生じ、肺炎や感染のため、入院の主目的である治療自体に支障をきたすことがあります。このため、平成24年度から周術期の口腔管理に保険が導入されました。悪性腫瘍の手術、化学療法・放射線療法、心臓血管外科手術、臓器移植などの前後に、感染源となる歯の治療や抜歯、口腔衛生管理を行います。

▶ 定義

件/年

コメント

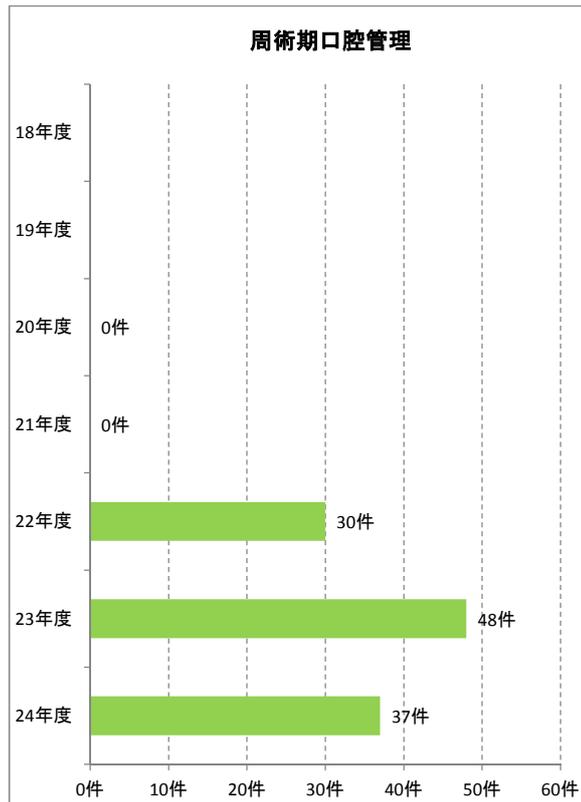
平成24年度から周術期の口腔管理に保険が導入され、各診療科からご紹介をいただいておりますが、まだまだ紹介率が低く、管理開始のタイミングも遅い傾向にあります。委員会などでの周知やリーフレット製作を行い、紹介率の向上に努めています。

算式

年間の延患者数

単位

件



2. 大学病院特有項目:

超選択的動注化学放射線併用療法

▶ 項目の解説

超選択的動注化学・放射線併用療法は機能を温存できる可能性がある治療方法です。

▶ 定義

年間の超選択的動注化学放射線併用療案件数です。

コメント

超選択的動注化学放射線併用療法の件数が今後増加することが予測されます。

算式

治療件数

単位

件

